

吉村 靖徳

ヨシムラ ヤスノリ/YOSHIMURA Yasunori



所属／職名

九州歴史資料館 副館長

専門分野

考古学

研究分野

古墳時代史

【業務・研究内容】

- 緑の中に佇む資料館で調査研究の成果を県民の皆さんにいかに関しめやすく発信できるのか、スタッフとともに知恵を絞っています。
- 研究テーマは、古墳時代の地域間の交流史です。特に横穴式石室の構造の比較検討を通して、古墳時代人の動きや社会像を垣間見ることができればと思っています。
- これまで観世音寺や筑前国分寺、水城跡など、大宰府史跡をはじめとして、県内の遺跡の発掘調査に携わってきました。

【主要業績】

●主な著作物

1. 『4-5世紀東北アジア高句麗系壁画古墳の理解』（分担執筆）周留城社、2017年
2. 『九州の古墳』海鳥社、2015年
3. 『ふくおか古墳日和』海鳥社、2014年
4. 『古代の福岡』アクロス福岡文化誌3（分担執筆）海鳥社、2009年

●主な論文・学会発表等

1. 「筑紫における彩色系装飾古墳の出現と磐井の乱」『九州歴史資料館研究論集』49、2024年
2. 「船原古墳とその被葬者像」『令和2年度 国史跡船原古墳講演会資料集』古賀市教育委員会、2020年
3. 「大宰府の位置選定に至る経緯について」『地域の考古学-佐田茂先生佐賀大学退任記念論文集-』、2009年
4. 「石棚の系譜と伝播背景に関する試考」『古文化談叢』47 九州古文化研究会、2001年
5. 「権衡に関する一考察」『九州歴史資料館研究論集』20、1995年